

2006年

5月



第1回 Global Summit

世界各国の品質推進団体が集う場である Global Summit.
第1回開催時の WAQ 各団体の代表者。

5月



日本科学技術連盟60周年

1997年に発行した『創立50年史』のその後の10年をまとめた『創立60周年史』を発行。

6月



第36回 信頼性・安全性シンポジウム

「信頼性のフロンティア」をテーマに日本科学未来館（東京・江東区）で開催。

11月



2006年度デミング賞本賞受賞

飯塚 悦功氏（東京大学大学院 教授）

2007年

9月



第26回ソフトウェア品質シンポジウム
SPCからSQiPへと改称した最初のシンポジウムを東洋大学・白山キャンパス（東京・文京区）で開催。

11月



信頼性工学の普及と発展のために、信頼性・品質保証業務に携わる技術者の方々を対象にした「信頼性技術者資格認定制度」をスタート。11月に第1回資格認定試験を実施。

11月



『ソフトウェア品質知識体系ガイド—SQuBOK® Guide—』発行
2008年度の日経品質管理文献賞受賞。

11月



2007年度デミング賞本賞受賞
牛久保 雅美氏
(サンデン株式会社 代表取締役会長)

11月



第85回品質管理シンポジウム
「世界をリードする品質立国日本」をテーマに、箱根ホテル小涌園で開催。



東北大学 井上 明久総長



2008年

5月



第5000回記念QCサークル全国大会と第1回事務・販売・サービス部門全日本選抜QCサークル大会を日本青年館（東京・新宿区）で開催。



11月



第50回記念QCサークル洋上大学

1971年に第1回を開催し、2008年で記念すべき第50回を迎えた。この年は、上海、シンガポールルートに分かれ、中国・上海から「ふじ丸」にて船内研修を実施。



11月



2008年度デミング賞本賞受賞
坂根 正弘氏（株）小松製作所 代表取締役会長

2009年

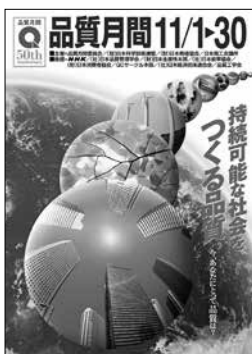
10月



第1回知識構造化シンポジウム

「SSMが実現する新しいトラブル予測・未然防止の世界」をテーマに日科技連・本部にて開催。幅広い業種から、満席となる191名が参加。

11月



第50回品質月間

記念すべき第50回は「持続可能な社会をつくる品質～今、あなたにとって品質は?～」をテーマに実施。



11月



2009年度デミング賞本賞受賞

長田 洋氏（東京工業大学大学院 教授）

11月



11月



企業の品質経営度調査 優秀企業賞 第1回表彰式
品質経営トップマネジメント大会内にて経団連会館（東京・千代田区）で実施。



第5回企業の品質経営度調査 報告講演会
総合ランキング上位企業による講演などを実施。

2010年

3月



臨床試験セミナー統計手法専門コース創立20周年
記念行事としてセミナー、シンポジウムを有明ホテル（東京・江東区）で開催。

7月



第40回信頼性・保安全性シンポジウム
「環境と信頼性・安全性の両立に向けて」をテーマに日本教育会館（東京・千代田区）で実施。

8月

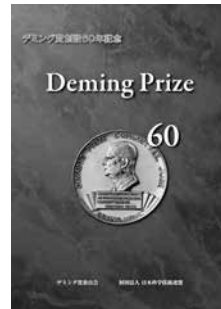


eラーニング「QC（品質管理）の基本と活用」開講
QC的なセンスを身につける教材として手軽に学べるよう、新入社員やQC初学者向けに制作。

11月



デミング賞創設60年記念講演会
2010年度デミング賞授賞行事にあわせて経団連会館で実施。60年記念史を発行。



11月



2010年度デミング賞本賞受賞
圓川 隆夫氏（東京工業大学大学院 教授）

2011年

7月

『日経ものづくり』でお馴染みの日経BP社とのタイアップにより、緊急セミナー「迫りくる法改正、変わる安全設計～メーカー責任を果たすリスクアセスメントとは～」を東京と大阪で開催。



9月



国際QCサークル大会 (ICQCC'11-Yokohama)
日本では7回目となる国際QCサークル大会をパシフィコ横浜（神奈川・横浜市）で開催。

11月



第41回全日本選抜QCサークル大会（小集団改善活動）
長年利用していた日比谷公会堂から東京ビッグサイト（東京・江東区）に会場を移して開催。

11月



2011年度デミング賞本賞受賞
桜井 正光氏（株リコー 取締役会長執行役員）

12月



月刊「クオリティマネジメント」最終号
冊子としては通巻805号で幕を閉じ、新たな媒体での発行の準備に入る。



4月

50
QC CIRCLE
50th Anniversary



QCサークル誕生50周年
1962年『現場とQC』誌で石川馨先生が
QCサークルの結成を呼びかけてから50年。

4月



月刊『クオリティマネジメント』を
Webジャーナル『クオリティマネ
ジメント』として公開スタート。



9月



第18回品質機能展開国際シンポジウム (ISQFD'12-Tokyo)
日本では4回目となるISQFDを日科技連・本部にて開催。
講演3本に加え、2日間で24件の発表が行われた。

11月



2012年度デミング賞本賞受賞
中尾 眞氏 (㈱ジーシー 代表取締役社長)

12月



第95回品質管理シンポジウム
「企業が飛躍するための新商品創造一心とぎめく、
ワクワクした商品の継続的な提供」をテーマに、
箱根ホテル小涌園にて開催。



田中 千秋氏 (東レ㈱)

武藤 直人氏 (富士重工業㈱)

2013年

5月



QCサークル石川馨賞奨励賞

2013年に創設した奨励賞を含めた石川馨賞の授賞式を第5480回QCサークル全国大会（小集団改善活動）-札幌-にて実施。

5月



道路交通安全特別講演会

ISO39001 審査登録事業を1月にスタートしたISO審査登録センターによる講演会を日科技連・本部にて開催。公共性の高い内容で会場は満席となった。

10月



QCサークル活動（小集団改善活動）

優良企業・事業所表彰

2013年に創設し、1回目は7支部の推薦により12企業・事業所の表彰が決定。10月から各地の行事にて表彰式が行われた。

10月

第55回QCサークルASEAN訪問・洋上研修
QCサークル洋上大学から改称し、経済成長著しいASEAN地域、タイ、マレーシア、シンガポールを訪問。



シンガポールでの様子



スーパースターヴァーゴ

11月



2013年度デミング賞本賞受賞
岩崎 日出男氏（近畿大学名誉教授）

2014年

3月

ISO39001認証



ISO 39001 (道路交通安全マネジメントシステム) 認証シンボル・マーク作成
認証組織向けのシンボル・マークを日本デザイン専門学校の学生を対象に募集し、
木村拓実さんのデザインが採用された。

10月

4月



eラーニング「QC（品質管理）の基本と活用」（英語版）開講
外国人社員向け教材への要望により、2010年に開講した同教材
の英語版をスタート。



品質国際会議 (ICQ'14-Tokyo)

日本では6回目となる品質国際会議を京王プラザホテル（東京・新宿区）で開催。

11月



2014年度デミング賞本賞受賞
鈴木 和幸氏（電気通信大学大学院 教授）

12月



第8回企業の品質経営度調査 報告講演会
総合ランキング上位企業による講演と、パネル討論
では高く評価した品質経営のベストプラクティスを
紹介。

2015年

6月



第100回記念品質管理シンポジウム

記念すべき第100回は「日本の成長戦略を支える品質管理の役割～これから求められる価値ある品質を考える～」をテーマに箱根ホテル小涌園で開催。



100QCS 主担当組織委員の
日科技連 佐々木 眞一理事長



特別講話を行った
豊田 章一郎氏（トヨタ自動車㈱ 名誉会長）

9月



石川馨先生生誕100年記念国際シンポジウム

石川馨先生生誕100年記念事業の一環として、東京大学・伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホールで開催。国内外から266名の参加があった。

11月



2015年度デミング賞本賞受賞

蛇川 忠輝氏

（トヨタ自動車㈱ 顧問／日野自動車㈱ 特任顧問）

目 次

■ ご挨拶	[1]
■ 日科技連役員の変遷	[3]
■ 日科技連について	[4]
■ 写真で綴る 2006 年～ 2015 年	[5]

第 1 部 2006 年～ 2015 年のトピックス

第100回記念 品質管理シンポジウムの開催	2
デミング賞創設60年記念	4
QCサークル活動（小集団改善活動）誕生50周年	5
品質国際会議の開催	6
国際QCサークル大会の開催	8
品質機能展開国際シンポジウムの開催	10
品質管理セミナーベーシックコース60周年記念	12
品質管理検定を日本規格協会と共催により実施	13
信頼性技術者資格認定制度の創設	14
ソフトウェア品質技術者資格認定制度の創設	15
ISO 審査登録センター J-club 設立	16
ISO 研修事業部 審査員研修事業15周年	17
石川 馨先生 生誕100年記念事業	18
公益制度改革による一般財団法人への移行／本部ビル、大阪事務所の移転	20

第 2 部 新規・主要事業の動向

1 TQM・品質管理

1 品質管理検定	24
2 業務効率向上のための論理的伝達力マスターセミナー	24
3 革新的課題解決法セミナー	25
4 実践問題解決セミナーマネージャーコース	25
5 品質管理セミナー部課長コース	25
6 失敗学と創造学セミナー	26
7 自動車部品メーカーの自律型品質保証・品質管理セミナー	26
8 技術力で差をつけるための実験計画法実践セミナー	27
9 実験計画法セミナー（大阪クラス）	27
10 モノづくりににおける問題解決のためのデータサイエンス入門コース	28
11 マハラノビス・タグチ（MT）システム入門コース	28
12 eラーニング QC（品質管理）の基本と活用	28

13	次世代TQMの構築研究委員会	29
14	品質コストマネジメント研究部会	30
15	SQC実践研究会	30
16	知識構造化シンポジウム	30
17	クオリティフォーラム	31
18	品質経営トップマネジメント大会	31

2 信頼性・製品安全

1	設計・開発における未然防止手法セミナー	33
2	設計・開発における未然防止手法デザインレビューレビューア育成セミナー	33
3	設計・開発における品質ばらつき抑制手法セミナー	33
4	設計・開発ヒューマンエラー防止セミナー	33
5	信頼性管理・信頼性設計入門コース	34
6	信頼性試験・故障物理実践コース	34
7	実践！信頼性・品質技術研究会	34
8	「R-Map」を商標登録	34
9	特別セミナー「迫りくる法改正，変わる安全設計 メーカー責任を果たすリスクアセスメントとは」	34
10	消費生活用品生活用製品メーカーのためのリスクアセスメント1日コース	35
11	はじめてのR-Map 半日コース	35
12	R-Mapを活用したリスクアセスメント1日コース	35
13	流通段階・販売後のR-Map活用コース	35
14	開発段階のR-Map活用コース	35
15	R-Map入門コース	36
16	R-Map活用コース：市場措置判断	36
17	R-Map活用コース：リスクアセスメント	36
18	R-Map実践研究会	37
19	信頼性通信教育講座	37
20	信頼性・保全性シンポジウム	37

3 ソフトウェア品質

1	SPCからSQiPへの呼称変更	38
2	ソフトウェア品質知識体系ガイド（SQuBOK® Guide）の発行	38
3	ソフトウェア品質管理セミナー，実践セミナー	39
4	ソフトウェア品質シンポジウム（SQiPシンポジウム）	39
5	ソフトウェア品質管理研究会（SQiP研究会）	40
6	ソフトウェア品質保証部長の会，ソフトウェア品質保証責任者の会の設立	40
7	世界ソフトウェア品質会議	40
8	ASQNの設立	41

9	ソフトウェア品質国際ワークショップ	41
10	SQiPポータルサイトの設置	41

4 医薬統計・医薬関連

1	臨床試験セミナー統計手法専門コース 20周年記念行事	42
2	医薬統計・医薬関連セミナー	42
3	薬剤疫学セミナー	43
4	メディカルライティング実践コース	43
5	臨床試験セミナー 医薬品開発基礎コース	43
6	eラーニング はじめて学ぶ臨床試験のための生物統計学入門	43

5 QCサークル

1	QCサークル（小集団改善活動）実態調査	44
2	QCサークル本部登録システム	44
3	QCサークル大会、QCサークル全国大会（小集団改善活動）	45
4	第5000回記念QCサークル全国大会（小集団改善活動）	45
5	全日本選抜QCサークル大会（小集団改善活動）	46
6	事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕部門 全日本選抜QCサークル大会（小集団改善活動）	46
7	QCサークル活動（小集団改善活動）優良企業・事業所表彰の創設	46
8	QCサークル本部幹事長賞の創設	47
9	QCサークル洋上大学、QCサークルASEAN訪問・洋上研修	47
10	QC手法基礎コース	47
11	品質改善のための問題解決力実践コース	47
12	お客様へのサービス向上のための問題解決力実践コース	48
13	人を育てるコーチングセミナー	48
14	施策実行型QCストーリーセミナー	48
15	現場力を高める「見える化」と「ムダ取り」の実践セミナー	48
16	なぜなぜ分析2日間実践セミナー	48
17	QC検定3級対応セミナー	49
18	人間力・現場力を高めるワンポイント講座	49
19	現場力強化のための人為ミス未然防止セミナー	49
20	問題解決・QC手法指導のインストラクター養成講座	49

6 ISO審査・登録

1	食品安全マネジメントシステム	50
2	GFSI 食品安全認証スキーム	50
3	情報セキュリティマネジメントシステム	50
4	IT サービスマネジメントシステム	51
5	ISO 27001とプライバシーマーク同時審査を開始	51
6	事業継続マネジメントシステム	51
7	ASRPがJABより認定される	51
8	マネジメントシステム監査員検定制度	51
9	道路交通安全マネジメントシステム	51

7 ISO研修

1	品質マネジメントシステム	52
2	環境マネジメントシステム	52
3	情報セキュリティマネジメントシステム	52
4	食品安全マネジメントシステム	52
5	ISO/TS 16949 コース	53
6	道路交通安全マネジメントシステム	53
7	そのほか新規セミナー	53
8	JRCA登録のCPD対応コース	53

8 講師派遣・出張研修

1	講師派遣	54
2	出張研修	54
3	講演会	54

9 企業の品質経営度調査

10 賞・表彰

1	デミング賞	58
2	日本品質奨励賞	60
3	企業の品質経営度調査 優秀企業賞	61

11 品質月間

12 国際協力

1	世界品質同盟による Global Summit 開催	64
2	協力関係に関する覚書締結	64
3	日科技連理事長が MIQ の理事に就任	64
4	海外企業向け訪日セミナー	65
5	ベストプラクティスセミナー	65
6	海外企業向け TQM 診断	65
7	海外での招待講演	65

13 広報・出版活動

1	Web ジャーナル『クオリティマネジメント』	66
2	月刊誌『QC サークル』	67
3	日科技連賛助会員制度	68
4	機関紙『日科技連ニュース』	68
5	講演録『クオリティのひろば』	68
6	日科技連紹介 DVD	69

第 3 部 70 年のあゆみ

年表	72
----	----

第 4 部 資料編

1	デミング賞、日本品質奨励賞受賞一覧	98
2	主要事業参加者数の推移	99
3	日科技連定款	102
4	日科技連組織図	113

凡 例

1. 用字、用語は、原則として、常用漢字、現代仮名遣いを心掛けたがその限りでない部分もある。
2. 数字は、原則として算用数字を用いたが、表現上の関係で一部和数字も用いた。
3. 本文中の年号は、原則として西暦を用いたが、一部資料などでは、元号も併記した。
4. 個人の所属は、原則としてその行事やセミナーが行われた当時のものを掲示した。